

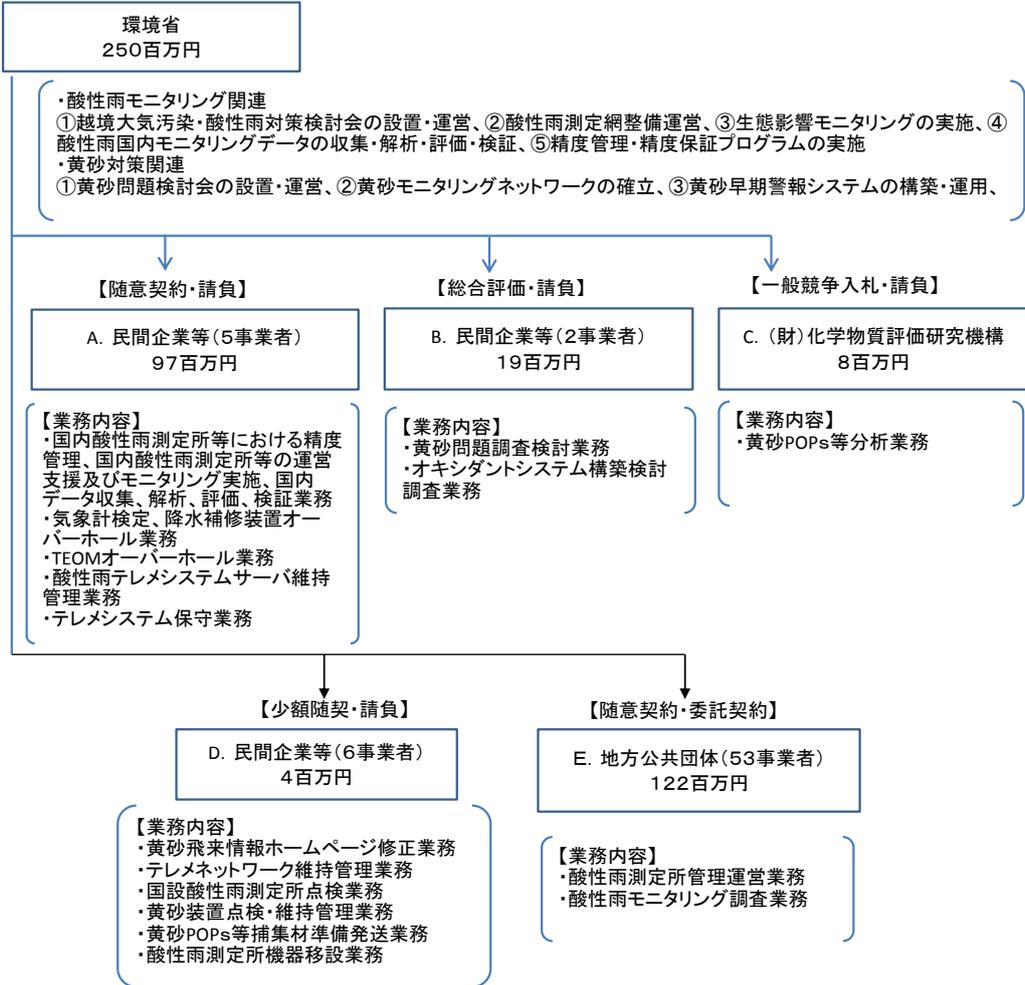
平成23年政事業レビューシート

(環境省)

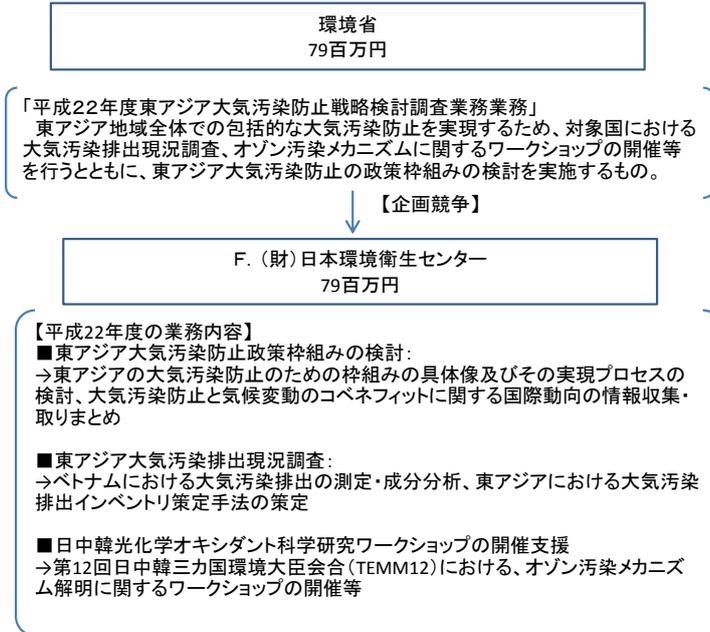
事業名	越境大気汚染対策推進費		担当部局庁	水・大気環境局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成14年度		担当課室	大気環境課			大気環境課長 山本光昭	
会計区分	一般会計		施策名	3-1 大気環境の保全(酸性雨・黄砂対策を含む)				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	越境大気汚染・酸性雨長期モニタリング計画、「経済財政改革の基本方針2009」(平成21年6月23日閣議決定)、「未来開拓戦略」(平成21年4月策定)、「クリーンアジア・イニシアチブ」(平成20年6月公表)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	越境大気汚染・酸性雨に係る影響の早期把握、原因物質の長距離輸送機構、長期トレンド等を把握するために必要な長期間のデータを収集蓄積し、越境大気汚染・酸性雨による環境影響の防止に寄与する。 また、近年の東アジア地域における深刻な大気汚染の状況に関し、科学的知見に基づいた東アジア地域全体での大気汚染防止に向けた国際的な対策等の環境協力を推進するとともに、東アジア地域の越境大気汚染に係る大気環境管理能力を強化する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①越境大気汚染対策推進費 酸性雨及び黄砂のモニタリングを実施するとともに、検討会を運営し測定データの検証やモニタリング計画の検討を実施。 ②クリーンアジア実現のための東アジア大気汚染防止戦略検討調査費 対象国において大気汚染排出現況調査、パイロットスタディ等を通じ、政策枠組みの検討を実施。 ③酸性雨調査研究費 越境大気汚染に係るシミュレーションモデルの比較・検証や、微小粒子状物質及びオゾンに係る汚染実態の解明及びEANET参加国へのモニタリングの技術指導等を実施。 ④中国における大気汚染対策協力事業 NOx排出量削減のためのセミナーの開催、共同研究の実施及び日本の大気汚染経験の情報発信。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	326	416	431	388	279	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	326	416	431	388	279	
	執行額	304	382	382				
執行率(%)	93	92	89					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)	
	EANETが定めた精度管理目標値(DQO)を満たすデータの割合	成果実績		93%	96%	解析中	100%	
		達成度	%	93	96	-		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	EANET沈着モニタリングサイト数	活動実績(当初見込み)	地点	52	56	54 ( 54 )	- ( 54 )	
単位当たりコスト	7,077(千円/サイト数)		算出根拠	22年度執行額/EANET沈着モニタリングサイト数				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	1百万円	0百万円	検討会開催回数の削減				
	環境保全調査費	165百万円	137百万円	データ解析の大部分の24年度実施見送り、精度管理・精度保証プログラムの圧縮、大気汚染情報発信セミナーの廃止等				
	政府開発援助環境保全調査費	57百万円	12百万円	パイロットスタディーの24年度実施見送り、排出現況調査に係る実施国の削減				
	土地建物借料	1百万円	1百万円					
	環境保全調査等地方公共団体委託費	128百万円	128百万円					
	委員等旅費、その他	41百万円	1百万円	検討会開催回数の削減等				
計	388百万円	279百万円						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>事業目的の実現及び効果発揮の観点から、適時、委託先地方公共団体への説明会、請負業者との打合せや連絡調整を行うとともに、環境省職員がモニタリングの検討会等に出席しており、使途把握及び事業成果は十分な水準となっている。酸性雨等モニタリングの実施においては、越境大気汚染・酸性雨対策検討会におけるモニタリング体制や調査内容等の検討を踏まえ、効率的かつ効果的なモニタリングを実施している。黄砂対策関連では、引き続き競争性のある契約を実施するとともに、事業の進捗状況を随時把握し、効率的な事業展開を図っている。</p> <p>東アジアにおける大気汚染防止のための政策の検討やEANET参加国へのモニタリング技術指導については、予算統合を行うとともに、同じ予算でより多くの成果を引き出すため、これまでの事業で得られた国内外の人的ネットワーク及び大気環境管理に関する情報を活用するなど、より効率的な事業の執行に努めている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
抜本的改善	<p>越境大気汚染対策について、観測体勢やアジアにおける協力体制構築やその重要性は認めつつも、毎年継続実施している事業を中心に、24年度の実施見送りの念頭に事業規模の圧縮が出来るかについて検討し、予算の大幅な削減を図ること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>データ解析業務の大部分及びパイロットスタディーについて24年度の実施を見送るとともに、精度管理・精度保証プログラムの圧縮、検討会開催回数や国際ワークショップ招聘国の縮小などにより、予算の大幅な削減を図る。</p>			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

1. 越境大気汚染対策推進費



2. クリーンアジア実現のための東アジア大気汚染防止戦略検討調査費



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位：百万円)

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

### 3. 酸性雨調査研究費

環境省  
46百万円

東アジア酸性雨モニタリングネットワーク(EANET)の将来発展を支援するため、EANET活動の制度面や技術面の検討業務等を実施。事業全体の進捗管理を行う。



【随意契約・請負】

G. (財)日本環境衛生センター  
46百万円

#### 【平成22年度の業務内容】

- ①他の酸性雨ネットワーク等との連携  
長距離越境大気汚染条約におけるICP Forest会合等への出席
- ②EANET参加国におけるオゾン等のモニタリング手法の調査検討  
中国、タイ、ロシアにおけるオゾン簡易測定法の自動測定法との比較検証を実施
- ③EANET第12回政府間会合等への支援  
EANET第12回政府間会合の円滑な進行を支援するため、専門家及び事務補助者の派遣を実施
- ④EANET参加国へのモニタリング等に関する支援  
ミャンマー、カンボジア、ラオス、タイ、マレーシアに対するモニタリング技術の支援、及びEANET活動従事者に対する教育訓練プログラムの開発
- ⑤酸性雨に関するシミュレーションモデルの調査研究

### 4. 中国における大気汚染対策協力事業

環境省  
7百万円

NOx総量規制や低NOx燃焼技術・脱硝技術等、日本が有する制度・技術・ノウハウを活用し中国における大気汚染対策の強化を図るため、調査・研究を実施する。また、日本の公害経験の実態や未然防止、被害者救済等の情報を中国に提供し、これらについて意見交換を行うことで、中国における大気環境対策に関する啓発を行う。



【参加者確認公募方式】

H. (財)公害地域再生センター  
7百万円

#### 【平成22年度の業務内容】

- ①中国において環境協力を進めてきた団体に対して聞き取り調査の実施
- ②中国の環境NGOとの交流及び中国における公害被害地域の視察
- ③環境問題に関する日中交流会の開催

#### 【一般競争】

I. (財)国際環境技術移転研究センター  
34百万円

(日本モデル環境対策技術等の国際展開(水大-58と合同で実施))

#### 【平成22年度の業務内容】

「日本モデル環境対策技術等の国際展開」事業レビューシート参照。

A.(財)日本環境衛生センター			F.(財)日本環境衛生センター		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	酸性雨モニタリング推進業務	69	雑役務費	東アジア大気汚染防止戦略検討調査費	79
計		69	計		79
B.(財)日本環境衛生センター			G.(財)日本環境衛生センター		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	黄砂問題調査検討業務	15	雑役務費	東アジア酸性雨モニタリングネットワーク推進業務	46
計		15	計		46
C.(財)化学物質評価研究機構			H.(財)公害地域再生センター		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	黄砂POPs等分析業務	8	雑役務費	中国における大気環境対策に関する啓発	7
計		8	計		7
D.株小笠原計器製作所			I.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	国設筑波酸性雨測定所機器移設業務	0.9			
計		1	計		0
E.新潟県			J.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
委託費	測定機器保守管理経費	13			
需用費	分析消耗品費等	4			
計		17	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本環境衛生センター	国内酸性雨測定所等における精度管理、解析、評価、検証業務等	69	随意契約	-
2	㈱小笠原計器製作所	気象計検定、降水補修装置オーバーホール業務	20	随意契約	-
3	㈱日立ハイテクトレーディ	TEOMオーバーホール業務	5	随意契約	-
4	富士テレコム㈱	酸性雨テレメシステムサーバ維持管理業務	1	随意契約	-
5	富士通エフ・アイ・ピー㈱	テレメシステム保守業務	1	随意契約	-

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本環境衛生センター	黄砂問題検討会の運営、黄砂早期警報システムの構築・運用等	15	1	88
2	千代田アドバンス・ソリュ	オキシダントシステム構築検討調査業務	4	2	44
3					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)化学物質評価研究機	黄砂POPs等分析業務	8	1	88
2					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	㈱小笠原計器製作所	酸性雨測定所の廃止に伴う機器移設業務	0.9	随意契約	-
2	(社)海外環境協力センター	黄砂飛来情報ホームページ修正業務	0.7	随意契約	-
2	㈱インターネットイニシアテ	酸性雨ネットワークシステムの運用、保守等	0.6	随意契約	-
4	㈱小笠原計器製作所	国設酸性雨測定所の点検業務	0.5	随意契約	-
5	柴田科学㈱	黄砂装置の点検・維持管理業務	0.5	随意契約	-
6	㈱島津テクノリサーチ	黄砂POPs等捕集材準備発送業務	0.3	随意契約	-

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	新潟県	国設酸性雨測定所の管理運営業務	17	随意契約	-
2	北海道	国設酸性雨測定所の管理運営業務	16	随意契約	-
3	島根県	国設酸性雨測定所の管理運営業務	10	随意契約	-
4	長崎県	国設酸性雨測定所の管理運営業務	7	随意契約	-
5	沖縄県	国設酸性雨測定所の管理運営業務	6	随意契約	-
6	高知県	国設酸性雨測定所の管理運営業務	5	随意契約	-
7	長野県	国設酸性雨測定所の管理運営業務	5	随意契約	-
8	岐阜県	国設酸性雨測定所の管理運営業務	4	随意契約	-
9	鹿児島県	国設酸性雨測定所の管理運営業務	4	随意契約	-
10	岩手県	国設酸性雨測定所の管理運営業務	4	随意契約	-

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本環境衛生センター	東アジア大気汚染防止政策枠組みの検討、東アジア大気汚染排出現況調査、日中韓光化学オキシダント科学研究ワークショップの開催支援等	79	-	-
2					

G.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)日本環境衛生センター	EANET参加国におけるオゾン等のモニタリング手法の調査検討、酸性雨に関するシミュレーションモデルの比較研究等	46	随意契約	-
2					

H.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)公害地域再生センター	中国における大気環境対策に関する啓発	7	-	-
2					